

# 「応用生態工学会福岡2013—九州の応用生態工学の事例と研究—」 九州地区事例発表会 開催案内

## ●会の趣旨

応用生態工学会福岡では、九州における応用生態工学の普及や産学官民の連携強化などを目的に、研究・事例等の成果を気軽に発表・参加できる機会として、数年おきに九州地区事例発表会を開催しています。

全国にも様々な事例がありますが、地元九州でも非常に優れた研究や事例が多くあることをこの機会に知っていただき、参加者全員で九州の応用生態工学を盛り上げていければと考えています。

また、参加者の交流を図るため、懇親会も企画しております。  
年末の忙しい時期ではありますが、皆様ふるってご参加ください。



## ●主催：応用生態工学会福岡

●日時：2013年12月6日(金) 9:50~18:00 (終了後、懇親会を予定しています)

●場所：九州大学西新プラザ 福岡市早良区西新2-16-23 TEL:092-831-8104



### 【西新プラザまでのアクセス】

福岡空港から地下鉄「姪浜」行き乗車 約20分  
博多駅から、地下鉄「姪浜」行き乗車 約15分  
→いずれも、**地下鉄「西新」駅下車、**  
**⑦番出口より徒歩約10分**

※駐車場はありません。

公共交通機関をご利用ください。

<http://www.kyushu-u.ac.jp/university/institution-use/nishijin/>

●参加費：応用生態工学会会員：無料 (事前に申込ください)

学生・発表者：無料 (発表者は申込不要です)

〃 非会員(学生以外)：¥2,000 (事前申込の上、当日お払いください)

懇親会費(一律)：¥3,000 (事前申込の上、当日お払いください)

●参加申込方法：参加申込書(p.4)にご記入の上、**FAXかメールでお申込ください**

**参加申込み〆切：12月4日(水)** ※当日参加も受け付けますができるだけ事前にお申込みください

## ●プログラム：

※プログラム詳細は  
2,3 ページ目に掲  
載しています

9:30~9:50	受付
9:50~10:00	開会 事務連絡
10:00~12:00	口頭発表①
昼休憩	
13:00~15:00	口頭発表②
15:00~16:30	ポスター発表
16:30~17:50	口頭発表③
17:50~18:00	閉会
18:00~	懇親会(西新プラザ内)

# 「応用生態工学会福岡 2013－九州の応用生態工学の事例と研究－」 発表プログラム（予定）

## ●口頭発表

(○は発表者)

	時間	No.	内容	発表者・連名者
受付	9:30 ～9:50	—	受付 事務連絡	
挨拶	9:50 ～10:00	—	開会挨拶	島谷幸宏(応用生態工学会理事、九州大学大学院工学研究院)
口頭発表①	10:00 ～12:00	O-1	工事区域における哺乳類の侵入防止と昆虫類の保全を目指したエコスタックの設置事例	○藤井曉彦, 大城戸博文((一財)九州環境管理協会), 越川義功(鹿島建設(株)技術研究所), 渡邊洋(鹿島建設(株)九州支店)
		O-2	ヒメボタル救出作戦について	○森山聡之(福岡工業大学社会環境学部), 江川亨(極東技工), 藤森憲臣(陸生ホテル研究会)
		O-3	北九州市の道路事業における動物の移動に着目した環境配慮検討事例	○小正路肇(北九州市建設局道路部道路建設課), 高比良光治, 森川太郎, 柴田幸次(一財)九州環境管理協会)
		O-4	熊本県境川におけるタナゴ類の生息場評価とこれに配慮した河川改修案の提案と課題	○皆川朋子(熊本大学大学院自然科学研究科)
		O-5	ラムサール登録に向けた東与賀干潟での取り組み	○荒牧軍治(さが水ものがたり館長, 佐賀大学名誉教授)
		O-6	ツシマヤマネコの野生復帰について	○吉田裕司(環境省九州地方環境事務所対馬自然保護官事務所)
休憩	12:00 ～13:00	—	昼休憩	
口頭発表②	13:00 ～15:00	O-7	本明川におけるヨシ原再生を目指した河道掘削の植生状況(結果)について	○山村健志, 金子努(国土交通省九州地方整備局長崎河川国道事務所)
		O-8	耳川水系ダム通砂に向けた河川環境モニタリング	○川上馨詞, 鈴木準平, 吉村健(九州電力(株)耳川水力整備事務所), 松本豊隆(西日本技術開発(株))
		O-9	平田川におけるトビケラ対策	○新納竜市, 小野克也(大分県別府土木事務所河港砂防課)
		O-10	テンの生息状況からみたダムの工事と試験湛水の影響	○荒井秋晴(九州歯科大学総合教育), 足立高行, 桑原佳子(応用生態技術研究所), 一柳英隆((一財)水源地環境センター)
		O-11	急増するシカの食害が絶滅危惧植物に与える影響	○横田静香(九州大学・院工学研究院環境社会部門)
		O-12	農業用水路の魚の広域分布予測の試み	○鬼倉徳雄(九州大学・院農学研究院資源生物科学部門)
ポスター	15:00 ～16:30	P	ポスター発表 (内容は次頁に掲載)	
口頭発表③	16:30 ～17:50	O-13	干潟底生生物分布モデルの構築とその活用 -八代干潟に着目して-	○小山彰彦(九州大学・院農学研究院資源生物科学部門), 乾隆帝(徳島大学・院工学部), 伊豫岡宏樹(福岡大学工学部), 大槻順朗(東京理科大学理工学部), 鬼倉徳雄(九州大学・院農学研究院)
		O-14	機械学習を援用した2次元生態水理モデルによるメダカの微生息環境評価	○棚倉大智(九州大学・院生物資源環境科学府), 福田信二, 平松和昭, 原田昌佳(九州大学・院農学研究院環境農学部門)
		O-15	海岸管理制度の見直しと生態工学的視点の導入－生態系を活かした緩衝帯の検討	○清野聡子(九州大学・院工学研究院環境社会部門)
		O-16	震災復興と環境保全	○島谷幸宏(九州大学・院工学研究院環境社会部門)
挨拶	17:50 ～18:00	—	閉会挨拶	小野勇一(北九州市環境顧問・九州大学名誉教授)
懇親会	18:00 ～19:50	—	懇親会・発表賞表彰 (西新プラザ展示ホール内)	

※プログラム内容・時間は変更になる場合があります

●ポスター発表（発表時間：15：00～16：30）

（○は発表者）

No.	内容	発表者・連名者
P-1	空間分布モデリングにおける生物分布データの質的要素の影響に関する一考察	○福田信二, 平松和昭, 原田昌佳(九州大学・院農学研究環境農学部門)
P-2	遠賀川河口堰「多自然魚道」～新時代の魚道がもたらす効果～	○松永誠誠(九州大学農学部生物資源環境学科), 小山彰彦・川本朋慶, 菅野一輝, 澤海人, 鬼倉徳雄(九州大学・院農学研究)
P-3	遠賀川中島自然再生研究会の産学官民連携の活動事例	○井原高志, 酒井奈美(西日本技術開発(株)), 石坪昭二, 金田剛紀(国土交通省九州地方整備局遠賀川河川事務所)
P-4	河川感潮域の多自然護岸による湿地再生と希少貝類の保全事例	○酒井奈美・林真希子(西日本技術開発(株)), 石坪昭二, 金田剛紀(国土交通省九州地方整備局遠賀川河川事務所)
P-5	フラッシュ放流・置砂による河床(付着膜)改善効果予測を目的としたハンディー型試験装置の開発	○井芹寧(西日本技術開発(株)), 矢野真一郎, ハオ愛民, 藤田和夫(九州大学・院工学研究院)
P-6	河川堤防に繁茂する外来種セイバンモロコシの駆除技術の検討	○山根明, 服部誠二郎(西日本技術開発(株)), 原田佐良子, 金田剛紀(国土交通省九州地方整備局遠賀川河川事務所)
P-7	河川堤防における小動物の巣穴被害の実態と今後の堤防保全方策	○宮島泰志, 安形仁宏, 鈴木太郎((株)建設技術研究所九州支社), 岡田智幸, 佐藤博志, 野中裕二, 土井美智子(国土交通省九州地方整備局武雄河川事務所)
P-8	菊池川における河道内氾濫原再生のための基礎研究	○恒崎大輔, 皆川朋子(熊本大学工学部社会環境工学科)
P-9	福岡市室見川におけるシロウオの産卵適地とその保全活動の効果	○岩村拓, 伊豫岡宏樹, 山崎惟義, 渡辺亮一, 浜田晃規(福岡大学工学部社会デザイン工学科)
P-10	博多湾東部の多々良川河口域における鳥類保全に向けた休息場創出およびCEPAへの取り組み	○富山雄太(九州大学工学部流域システム工学研究室) 富田宏, 服部卓朗(ふくおか湿地保全研究会)
P-11	ホタル幼虫の照明による忌避行動に関する研究	○池田崇寛, 伊豫岡宏樹, 山崎惟義, 渡辺亮一, 浜田晃規(福岡大学工学部社会デザイン工学科)
P-12	室見川における水生昆虫を用いた河川環境評価の検討	○那須良輔, 伊豫岡宏樹, 山崎惟義, 渡辺亮一, 浜田晃規(福岡大学工学部社会デザイン工学科)
P-13	上西郷川における里川再生の取り組み	○林博徳(九州大学・院工学研究院環境社会部門)
P-14	熊本市西部におけるホタル出現モニタリング観測について	○関屋翔(福岡工業大学社会環境学部), 森山聡之(同), 藤森憲臣, 高瀬智史(陸生ホタル研究会)
P-15	カワスナガニ浮遊幼生期における塩分選好性と回帰戦略に関する研究	○八坂康平, 伊豫岡宏樹, 山崎惟義, 渡辺亮一, 浜田晃規(福岡大学工学部社会デザイン工学科)
P-16	裂田溝における魚類群衆及び希少種の生息環境の検討	○岸龍之介, 伊豫岡宏樹, 山崎惟義, 渡辺亮一, 浜田晃規(福岡大学工学部社会デザイン工学科)
P-17	室見川における堰がアユの遡上に与える影響に関する研究	○新川耕平, 伊豫岡宏樹, 山崎惟義, 渡辺亮一, 浜田晃規(福岡大学工学部社会デザイン工学科)
P-18	都市河川における水制工設置による土砂輸送・生態系への影響に関する研究	○茨木洋樹, 渡辺亮一, 浜田晃規, 山崎惟義, 伊豫岡宏樹(福岡大学工学部社会デザイン工学科)
P-19	フルボ酸鉄による底質改善効果に関する研究	○花田純一, 渡辺亮一, 浜田晃規, 山崎惟義, 伊豫岡宏樹(福岡大学工学部社会デザイン工学科), 古賀雅之, 古賀義明(コヨウ(株))
P-20	博多湾へ流入する都市河川における水質変動調査	○三浦綾奈, 渡辺亮一, 浜田晃規, 山崎惟義, 伊豫岡宏樹(福岡大学工学部社会デザイン工学科)
P-21	博多湾における底質の酸素消費速度測定	○黒岩寛, 伊豫岡宏樹, 山崎惟義, 渡辺亮一, 浜田晃規(福岡大学工学部社会デザイン工学科)
P-22	フルボ酸鉄資材を用いた有明海での底質浄化に関する実証研究	○久我千尋, 伊豫岡宏樹, 山崎惟義, 渡辺亮一, 浜田晃規(福岡大学工学部社会デザイン工学科)
P-23	筑後川上流の河川環境と地域の再生にむけた水質モニタリング	○荒川雄介(九州大学工学部地球環境工学科), 清野聡子, 富田宏(九州大学・院工学研究院環境社会部門)
P-24	対馬市海洋保護区設計における科学コミュニケーション	○山下優子(九州大学工学部地球環境工学科), 清野聡子, 富田宏(九州大学・院工学研究院環境社会部門)
P-25	今津干潟におけるカブトガニ産卵地の砂浜再生と総合土砂管理の合意形成	○石川正徳(九州大学・院工学府都市環境システム専攻), 清野聡子, 富田宏(九州大学・院工学研究院環境社会部門)
P-26	豊前海沿岸域の開発段階が異なる地域間の地形的検討—港湾都市の中津・聖地の宇佐	○棚町紗耶加(九州大学工学部地球環境工学科), 清野聡子, 富田宏(九州大学・院工学研究院環境社会部門)
P-27	自然再生湿地アザメの瀬におけるコンクリート水路の生物に配慮した自然修復の研究	○兵頭拓(九州大学・院), 山下奉海, 島谷幸宏(九州大学・院工学研究院環境社会部門)

